

運用報告書 (全体版)

DIAM新興資源国債券ファンド

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/海外/債券
信託期間	2009年12月11日から無期限です。
運用方針	信託財産の成長をはかることを目標に運用を行います。
主要投資対象	新興国のうち資源国（以下、「新興資源国」といいます。）の現地通貨建てのソブリン債（国債・政府機関債のほか州政府債・国際機関債などを含みます。以下同じ。）を主要投資対象とします。
運用方法	<p>①主に新興資源国の現地通貨建てのソブリン債に投資し、安定した収益の確保と信託財産の中長期的な成長をめざします。</p> <p>②投資対象国およびその配分比率については、委託会社が定義した「新興資源国」の中から、金利水準、経済ファンダメンタルズ、信用力、流動性等を総合的に勘案して決定します。</p> <p>③投資対象国は4カ国を原則とします。これら投資対象国とその数および配分比率は、前②の観点から信託期間中に見直される場合があります。</p> <p>④投資対象となる債券は、当初組入れ時においてBB-格以上*の格付けを取得しているものとします。保有する債券の格付けが格下げにより上記基準を満たさなくなった場合は、当該債券を速やかに売却するものとします。</p> <p>*格付け機関はムーディーズ社またはスタンダード&プアーズ社とし、両社が格付けを付与している場合には、どちらか高い方の格付けとします。</p> <p>⑤現地通貨建てのソブリン債の組入比率は、原則として高位を保ちます。</p> <p>⑥外貨建資産については、原則として対円でのヘッジは行いません。</p> <p>⑦運用指図に関する権限の一部をアセットマネジメントOne U.S.A.・インクに委託します。</p>
組入制限	株式への投資は、転換社債の転換、新株予約権の行使および社債権者割当等により取得するものに限り、株式（株式投資信託証券を含みます。）への投資は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。
分配方針	外貨建資産への投資には、制限を設けません。 決算日（原則として毎月19日。休業日の場合は翌営業日。）に経費控除後の利子配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の中から、基準価額水準、市況動向等を勘案して、分配金額を決定します。原則として利子配当等収益を中心に安定分配を行います。ただし、分配対象額が少額の場合は分配を行わない場合があります。また、毎年6月および12月の決算時には、基準価額水準を勘案し、安定分配に加えて委託会社が決定する額を付加して分配する場合があります。

<運用報告書に関するお問い合わせ先>

コールセンター：0120-104-694

受付時間：営業日の午前9時から午後5時まで

お客さまのお取引内容につきましては、購入された販売会社にお問い合わせください。

愛称：ラッキークローバー

第113期	<決算日	2019年5月20日>
第114期	<決算日	2019年6月19日>
第115期	<決算日	2019年7月19日>
第116期	<決算日	2019年8月19日>
第117期	<決算日	2019年9月19日>
第118期	<決算日	2019年10月21日>

受益者の皆さまへ

毎々格別のお引立てに預かり厚くお礼申し上げます。

さて、「DIAM新興資源国債券ファンド」は、2019年10月21日に第118期の決算を行いました。ここに、運用経過等をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

アセットマネジメントOne 株式会社

東京都千代田区丸の内1-8-2

<http://www.am-one.co.jp/>

■最近5作成期の運用実績

作成期	決算期	基準価額			債券組入率 比	債券先物率 比	純資産額
		(分配落)	税金 込 分 配	み 金 騰 落			
第16作成期	89期(2017年5月19日)	円 6,180	円 50	% 0.2	% 95.0	% -	百万円 11,629
	90期(2017年6月19日)	6,337	50	3.3	94.8	-	11,996
	91期(2017年7月19日)	6,447	50	2.5	96.5	-	12,341
	92期(2017年8月21日)	6,285	50	△1.7	96.6	-	12,201
	93期(2017年9月19日)	6,440	30	2.9	96.5	-	12,526
	94期(2017年10月19日)	6,355	30	△0.9	96.9	-	12,229
第17作成期	95期(2017年11月20日)	6,240	30	△1.3	95.6	-	11,735
	96期(2017年12月19日)	6,248	30	0.6	95.5	-	11,567
	97期(2018年1月19日)	6,267	30	0.8	97.1	-	11,420
	98期(2018年2月19日)	5,951	30	△4.6	96.9	-	10,600
	99期(2018年3月19日)	5,827	30	△1.6	95.8	-	10,262
	100期(2018年4月19日)	5,908	30	1.9	95.7	-	10,206
第18作成期	101期(2018年5月21日)	5,669	30	△3.5	95.3	-	9,541
	102期(2018年6月19日)	5,554	30	△1.5	96.2	-	9,101
	103期(2018年7月19日)	5,709	30	3.3	96.3	-	9,065
	104期(2018年8月20日)	5,490	30	△3.3	96.7	-	8,531
	105期(2018年9月19日)	5,391	30	△1.3	96.2	-	8,155
	106期(2018年10月19日)	5,452	30	1.7	95.7	-	8,093
第19作成期	107期(2018年11月19日)	5,510	30	1.6	95.2	-	8,070
	108期(2018年12月19日)	5,524	30	0.8	96.3	-	7,998
	109期(2019年1月21日)	5,512	30	0.3	97.2	-	7,918
	110期(2019年2月19日)	5,576	30	1.7	96.9	-	7,953
	111期(2019年3月19日)	5,652	30	1.9	96.3	-	8,117
	112期(2019年4月19日)	5,686	30	1.1	96.1	-	8,197
第20作成期	113期(2019年5月20日)	5,470	30	△3.3	94.9	-	7,930
	114期(2019年6月19日)	5,500	30	1.1	95.8	-	7,971
	115期(2019年7月19日)	5,587	30	2.1	97.2	-	8,048
	116期(2019年8月19日)	5,346	30	△3.8	97.0	-	7,616
	117期(2019年9月19日)	5,431	30	2.2	97.0	-	7,675
	118期(2019年10月21日)	5,462	30	1.1	96.3	-	7,685

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注2) 債券先物比率は、買建比率-売建比率です。

(注3) 当ファンドのコンセプトに適した指数が存在しないため、ベンチマーク及び参考指標を定めておりません。

(注4) △(白三角)はマイナスを意味しています(以下同じ)。

■過去6ヶ月間の基準価額の推移

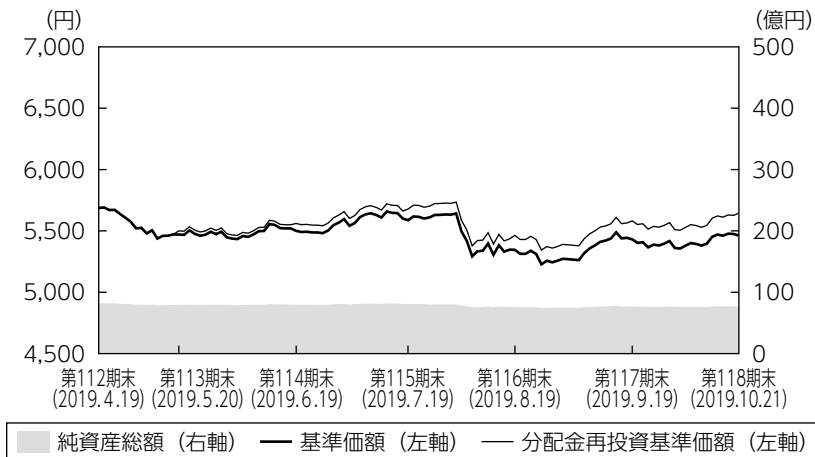
決算期	年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		債 券 組 入 率	債 券 先 物 率
			騰	落		
第 113 期	(期 首) 2019 年 4 月 19 日	円 5,686	% -		% 96.1	% -
	4 月 末	5,607	△1.4		95.4	-
	(期 末) 2019 年 5 月 20 日	5,500	△3.3		94.9	-
第 114 期	(期 首) 2019 年 5 月 20 日	5,470	-		94.9	-
	5 月 末	5,448	△0.4		94.5	-
	(期 末) 2019 年 6 月 19 日	5,530	1.1		95.8	-
第 115 期	(期 首) 2019 年 6 月 19 日	5,500	-		95.8	-
	6 月 末	5,546	0.8		96.2	-
	(期 末) 2019 年 7 月 19 日	5,617	2.1		97.2	-
第 116 期	(期 首) 2019 年 7 月 19 日	5,587	-		97.2	-
	7 月 末	5,632	0.8		97.0	-
	(期 末) 2019 年 8 月 19 日	5,376	△3.8		97.0	-
第 117 期	(期 首) 2019 年 8 月 19 日	5,346	-		97.0	-
	8 月 末	5,273	△1.4		96.2	-
	(期 末) 2019 年 9 月 19 日	5,461	2.2		97.0	-
第 118 期	(期 首) 2019 年 9 月 19 日	5,431	-		97.0	-
	9 月 末	5,396	△0.6		96.7	-
	(期 末) 2019 年 10 月 21 日	5,492	1.1		96.3	-

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注2) 債券先物比率は、買建比率-売建比率です。

■第113期～第118期の運用経過（2019年4月20日から2019年10月21日まで）

基準価額等の推移



第113期首： 5,686円
 第118期末： 5,462円
 （既払分配金180円）
 騰落率： △0.7%
 （分配金再投資ベース）

- （注1） 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- （注2） 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- （注3） 分配金再投資基準価額は、期首の基準価額に合わせて指数化しています。
- （注4） 当ファンドはベンチマークを定めておりません。

基準価額の主な変動要因

世界的に債券利回りは低下傾向での推移となり、投資国の債券利回りも低下（価格は上昇）したことなどはプラス要因となったものの、米中対立の先鋭化や世界的な景気後退懸念などから、市場のリスク回避姿勢が強まり円高が進行したことなどはマイナス要因となり、基準価額は下落する結果となりました。また、隣国アルゼンチンの混乱の影響を受けて、ブラジルレアルが下押しされるなど、個別国の要因も基準価額の下落に寄与しました。

投資環境

当ファンドの投資国の債券利回りは低下（価格は上昇）する結果となりました。世界的な景気減速への懸念などから、米国が政策金利の引き下げを実施するなど、主要国の中央銀行が金融緩和姿勢を強化したことに加え、投資国でも利下げが実施されたことなどから、世界的に債券利回りには低下圧力がかかりました。

当ファンドの投資国の通貨は対円で下落しました。米中対立の先鋭化や世界的な景気後退に対する懸念の高まりなどから円高が進行したことは共通の要因となったほか、銀行の不良債権問題やカシミール地方の領有権を巡り地政学リスクが高まったインド、隣国アルゼンチンの混乱が重石となったブラジル、米国との関係悪化が懸念されたメキシコなど、個別国の要因も影響しました。

ポートフォリオについて

基本国別投資比率をインド30%、インドネシア30%、メキシコ20%、ブラジル20%としました。組入比率については、市場動向に応じて適宜調整を実施しました。当作成期末時点では、低調な国内景気やアルゼンチン情勢の潜在的な悪影響などからブラジルの組入比率を基本国別投資比率に対してやや低めにしました。金利リスクについてはポートフォリオ全体のデュレーション[※]を5年以下に維持しました。

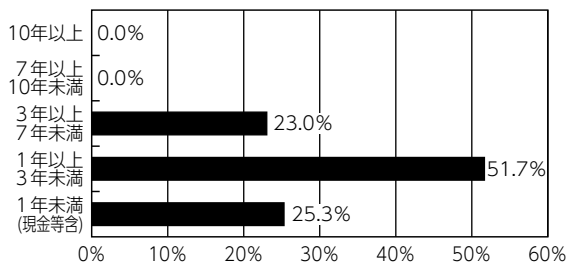
※金利変動に対する債券価格の変動性。

【運用状況】

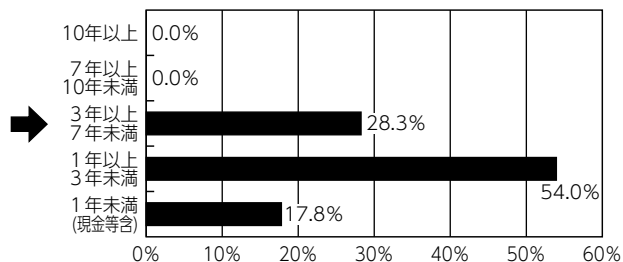
(注) 比率は純資産総額に対する割合です。

○残存別構成比

前作成期末

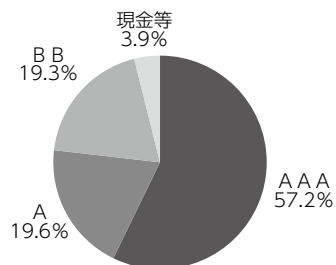


当作成期末

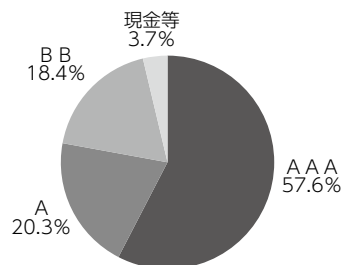


○格付別構成比

前作成期末



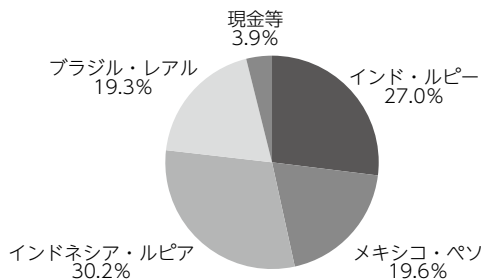
当作成期末



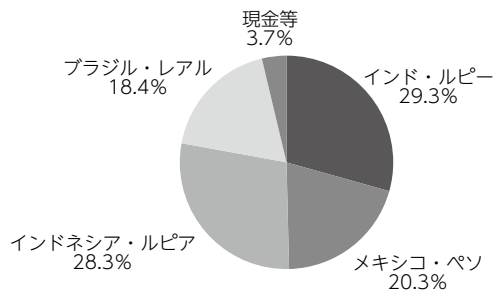
※格付については、格付機関（S & PおよびMoody's）による上位のものを採用しています。また、+・-等の符号は省略し、S & Pの表記方法にあわせて表示しています。

○通貨別構成比

前作成期末



当作成期末



【各国の為替・金利動向】

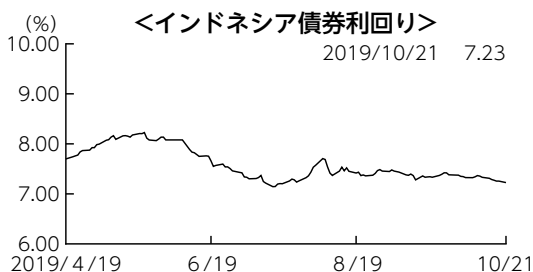
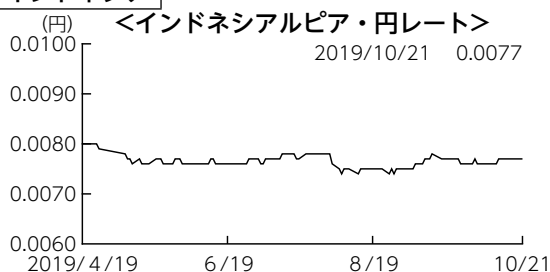
インド



メキシコ



インドネシア



ブラジル



※各国の債券利回りは J P モルガン G B I - E M ブロード・ディバースィファイドの構成国別の最終利回りです。

※ J P モルガン G B I - E M ブロード・ディバースィファイドに関する著作権等の知的財産その他一切の権利は J . P . モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーに帰属します。

分配金

当作成期の収益分配金につきましては運用実績等を勘案し、以下の表の通りとさせていただきます。なお、収益分配金に充てなかった利益は信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

■分配原資の内訳（1万口当たり）

項目	第113期	第114期	第115期	第116期	第117期	第118期
	2019年4月20日 ~2019年5月20日	2019年5月21日 ~2019年6月19日	2019年6月20日 ~2019年7月19日	2019年7月20日 ~2019年8月19日	2019年8月20日 ~2019年9月19日	2019年9月20日 ~2019年10月21日
当期分配金（税引前）	30円	30円	30円	30円	30円	30円
対基準価額比率	0.55%	0.54%	0.53%	0.56%	0.55%	0.55%
当期の収益	27円	30円	30円	26円	30円	30円
当期の収益以外	2円	-円	-円	3円	-円	-円
翌期繰越分配対象額	446円	447円	449円	446円	449円	451円

(注1) 「当期の収益」および「当期の収益以外」は、小数点以下切捨てで算出しているためこれらを合計した額と「当期分配金（税引前）」の額が一致しない場合があります。

(注2) 当期分配金の「対基準価額比率」は「当期分配金（税引前）」の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。また、小数点第3位を四捨五入しています。

(注3) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後・繰越欠損補填後の売買益（含、評価益）」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「分配準備積立金」および「収益調整金」から分配に充当した金額です。

今後の運用方針

新興国の債券・為替市場は主要国の経済・金融政策の影響を受け、ボラティリティが高まる場面も想定しています。基本投資比率に対しては現状の投資比率を維持する方針ですが、組入対象国を中心とした新興国の経済情勢や投資環境の変化に留意しつつ、相対的にファンダメンタルズの良好な国を中心に機動的な運用を行います。

■ 1万口当たりの費用明細

項目	第113期～第118期 (2019年4月20日 ～2019年10月21日)		項目の概要
	金額	比率	
	(a) 信託報酬	45円	
(投信会社)	(22)	(0.410)	
(販売会社)	(21)	(0.383)	
(受託会社)	(1)	(0.027)	
(b) その他費用	1	0.021	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、外国での資産の保管等に要する費用 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用 その他は、信託事務の処理に要する諸費用等
(保管費用)	(1)	(0.020)	
(監査費用)	(0)	(0.001)	
(その他)	(0)	(0.000)	
合計	46	0.841	

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

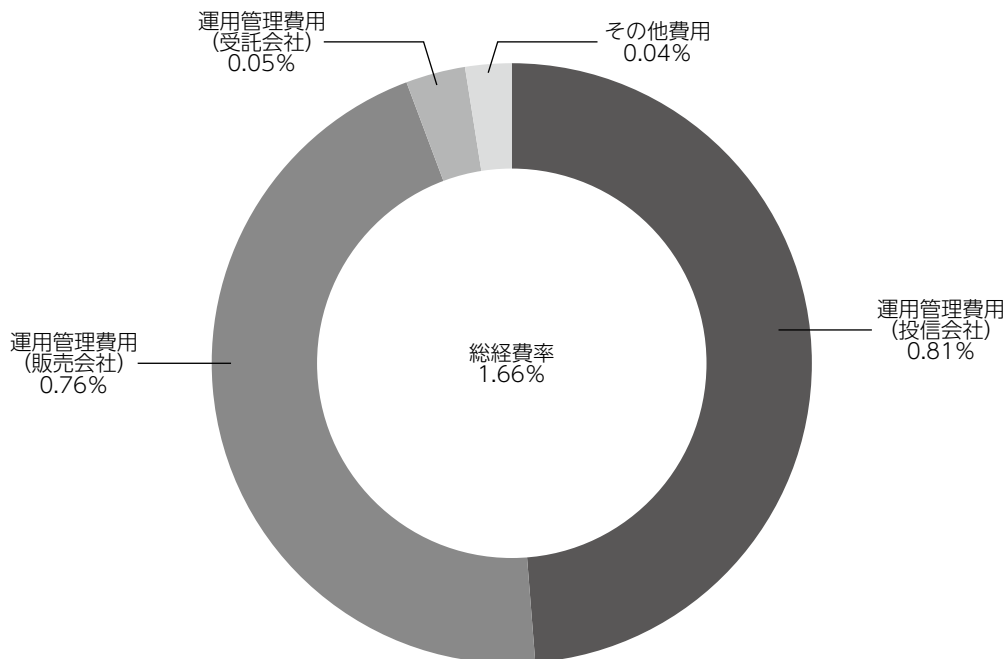
(注2) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(参考情報)

◆総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.66%です。



(注1) 1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■売買及び取引の状況（2019年4月20日から2019年10月21日まで）
 公社債

			第 113 期 ~ 第 118 期	
			買 付 額	売 付 額
外	メ キ シ コ	国 債 証 券	千メキシコ・ペソ 12,001	千メキシコ・ペソ 19,002 (-)
	イ ン ド	特 殊 債 券	千インド・ルピー 299,143	千インド・ルピー 199,780 (-)
国	イ ン ド ネ シ ア	特 殊 債 券	千インドネシア・ルピア 125,285,625	千インドネシア・ルピア 155,845,797 (-)
	ブ ラ ジ ル	国 債 証 券	千ブラジル・レアル 4,926	千ブラジル・レアル 7,571 (-)

(注1) 金額は受渡代金です（経過利分は含まれておりません）。
 (注2) () 内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

■利害関係人との取引状況等（2019年4月20日から2019年10月21日まで）

期中の利害関係人との取引等はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細

公社債

(A) 債券種類別開示

外国（外貨建）公社債

作 成 期		第 20 作 成 期 末						
区 分	額 面 金 額	評 価 額		組入比率	うち B B 格 以下組入比率	残存期間別組入比率		
		外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額			5 年 以 上	2 年 以 上	2 年 未 満
イ ン ド ネ シ ア	千インドネシア・ルピア 279,600,000	千インドネシア・ルピア 281,978,087	千円 2,171,231	% 28.3	% -	% -	% 18.0	% 10.2
イ ン ド	千インド・ルピー 1,472,520	千インド・ルピー 1,464,603	千円 2,255,489	29.3	-	-	4.4	25.0
メ キ シ コ	千メキシコ・ペソ 239,970	千メキシコ・ペソ 274,225	千円 1,557,602	20.3	-	20.3	-	-
ブ ラ ジ ル	千ブラジル・レアル 50,600	千ブラジル・レアル 53,667	千円 1,415,200	18.4	18.4	-	-	18.4
合 計	-	-	千円 7,399,524	96.3	18.4	20.3	22.4	53.6

(注1) 邦貨換算金額は、作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。
 (注2) 組入比率は、作成期末の純資産総額に対する評価額の比率であり、小数点第2位を四捨五入しています。

(B) 個別銘柄開示
外国（外貨建）公社債銘柄別

作 成 期 銘 柄	第 20 作 成 期 末	種 類	利 率	額 面 金 額	評 価 額		償 還 年 月 日
					外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
(メキシコ)			%	千メキシコ・ペソ	千メキシコ・ペソ	千円	
MEXICAN BONDS 10.0 12/05/24		国 債 証 券	10.0000	239,970	274,225	1,557,602	2024/12/05
小 計		—	—	239,970	274,225	1,557,602	—
(インド)			%	千インド・ルピー	千インド・ルピー	千円	
ASIAN DEV BANK 6.95 01/16/20		特 殊 債 券	6.9500	223,520	222,784	343,088	2020/01/16
EBRD 6.0 05/04/20		特 殊 債 券	6.0000	395,000	392,165	603,935	2020/05/04
IFC 8.25 06/10/21		特 殊 債 券	8.2500	204,000	208,570	321,199	2021/06/10
IADB 5.5 08/23/21		特 殊 債 券	5.5000	430,000	423,610	652,359	2021/08/23
ASIAN DEV BANK 5.9 12/20/22		特 殊 債 券	5.9000	220,000	217,472	334,907	2022/12/20
小 計		—	—	1,472,520	1,464,603	2,255,489	—
(インドネシア)			%	千インドネシア・ルピア	千インドネシア・ルピア	千円	
EIB 7.4 01/24/22		特 殊 債 券	7.4000	83,000,000	84,132,950	647,823	2022/01/24
IADB 7.875 03/14/23		特 殊 債 券	7.8750	35,000,000	36,358,875	279,963	2023/03/14
IADB 6.25 06/15/21		特 殊 債 券	6.2500	45,000,000	44,595,000	343,381	2021/06/15
EBRD 6.25 07/25/22		特 殊 債 券	6.2500	20,000,000	19,803,000	152,483	2022/07/25
IADB 5.8 09/28/20		特 殊 債 券	5.8000	17,600,000	17,394,535	133,937	2020/09/28
EBRD 9.25 12/02/20		特 殊 債 券	9.2500	39,000,000	40,037,400	308,287	2020/12/02
EBRD 6.25 12/22/21		特 殊 債 券	6.2500	40,000,000	39,656,326	305,353	2021/12/22
小 計		—	—	279,600,000	281,978,087	2,171,231	—
(ブラジル)			%	千ブラジル・レアル	千ブラジル・レアル	千円	
BRAZIL NTN 10.0 01/01/21		国 債 証 券	10.0000	50,600	53,667	1,415,200	2021/01/01
小 計		—	—	50,600	53,667	1,415,200	—
合 計		—	—	—	—	7,399,524	—

■投資信託財産の構成

2019年10月21日現在

項 目	第 20 作 成 期 末	
	評 価 額	比 率
公 社 債	千円 7,399,524	% 95.3
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	363,746	4.7
投 資 信 託 財 産 総 額	7,763,271	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨ててあります。％は、小数点第2位を四捨五入しています。

(注2) 期末の外貨建資産の投資信託財産総額に対する比率は、7,633,444千円、98.3%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2019年10月21日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=108.52円、1メキシコ・ペソ=5.68円、1インド・ルピー=1.54円、100インドネシア・ルピア=0.77円、1ブラジル・レアル=26.37円です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2019年5月20日)、(2019年6月19日)、(2019年7月19日)、(2019年8月19日)、(2019年9月19日)、(2019年10月21日)現在

項 目	第 113 期 末	第 114 期 末	第 115 期 末	第 116 期 末	第 117 期 末	第 118 期 末
(A) 資 産	7,987,988,883円	8,108,018,966円	8,132,560,295円	7,681,156,367円	7,758,143,556円	7,763,271,060円
コール・ローン等	182,890,216	230,194,379	128,904,911	95,456,830	118,277,908	125,225,498
公社債(評価額)	7,523,008,295	7,638,567,900	7,824,491,073	7,387,239,907	7,442,764,077	7,399,524,243
未 収 利 息	239,572,044	211,029,104	125,277,126	149,895,191	165,306,265	205,974,815
前 払 費 用	31,695,235	26,652,618	51,562,172	45,468,638	27,926,798	27,929,085
その他未収収益	10,823,093	1,574,965	2,325,013	3,095,801	3,868,508	4,617,419
(B) 負 債	57,809,554	136,651,618	83,946,992	65,042,050	83,116,295	78,241,732
未 払 金	-	68,169,917	-	-	-	-
未 払 収 益 分 配 金	43,488,908	43,482,244	43,215,448	42,741,858	42,395,962	42,207,473
未 払 解 約 金	3,252,177	14,407,297	30,002,124	11,519,662	30,269,629	25,038,549
未 払 信 託 報 酬	11,042,573	10,567,379	10,704,319	10,755,311	10,426,254	10,969,982
その他未払費用	25,896	24,781	25,101	25,219	24,450	25,728
(C) 純資産総額(A-B)	7,930,179,329	7,971,367,348	8,048,613,303	7,616,114,317	7,675,027,261	7,685,029,328
元 本	14,496,302,976	14,494,081,481	14,405,149,655	14,247,286,142	14,131,987,531	14,069,157,765
次 期 繰 越 損 益 金	△6,566,123,647	△6,522,714,133	△6,356,536,352	△6,631,171,825	△6,456,960,270	△6,384,128,437
(D) 受 益 権 総 口 数	14,496,302,976口	14,494,081,481口	14,405,149,655口	14,247,286,142口	14,131,987,531口	14,069,157,765口
1万口当たり基準価額(C/D)	5,470円	5,500円	5,587円	5,346円	5,431円	5,462円

(注) 第112期末における元本額は14,416,948,292円、当作成期間(第113期~第118期)中における追加設定元本額は764,163,531円、同解約元本額は1,111,954,058円です。

■損益の状況

〔自 2019年4月20日 至 2019年5月20日〕〔自 2019年5月21日 至 2019年6月19日〕〔自 2019年6月20日 至 2019年7月19日〕〔自 2019年7月20日 至 2019年8月19日〕〔自 2019年8月20日 至 2019年9月19日〕〔自 2019年9月20日 至 2019年10月21日〕

項 目	第 113 期	第 114 期	第 115 期	第 116 期	第 117 期	第 118 期
(A) 配 当 等 収 益	51,087,484円	49,895,857円	49,353,992円	49,062,709円	49,203,577円	50,842,017円
受 取 利 息	50,300,243	49,130,852	48,617,779	48,310,639	48,443,742	50,103,019
そ の 他 収 益 金	794,715	770,995	741,802	757,368	765,284	741,783
支 払 利 息	△7,474	△5,990	△5,589	△5,298	△5,449	△2,785
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△306,976,712	46,699,790	130,531,952	△338,756,256	124,662,088	46,971,379
売 買 益	8,620,416	144,213,635	136,685,297	36,148,736	157,369,083	52,259,431
売 買 損	△315,597,128	△97,513,845	△6,153,345	△374,904,992	△32,706,995	△5,288,052
(C) 信 託 報 酬 等	△11,330,008	△10,843,434	△10,975,080	△11,036,131	△10,702,922	△11,263,000
(D) 当 期 損 益 金 (A+B+C)	△267,219,236	85,752,213	168,910,864	△300,729,678	163,162,743	86,550,396
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△2,485,548,235	△2,771,260,323	△2,691,114,665	△2,512,700,321	△2,816,472,881	△2,662,377,765
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	△3,769,867,268	△3,793,723,779	△3,791,117,103	△3,774,999,968	△3,761,254,170	△3,766,093,595
(配 当 等 相 当 額)	(613,337,777)	(613,660,137)	(610,279,946)	(604,100,768)	(599,458,473)	(597,156,321)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△4,383,205,045)	(△4,407,383,916)	(△4,401,397,049)	(△4,379,100,736)	(△4,360,712,643)	(△4,363,249,916)
(G) 合 計 (D+E+F)	△6,522,634,739	△6,479,231,889	△6,313,320,904	△6,588,429,967	△6,414,564,308	△6,341,920,964
(H) 収 益 分 配 金	△43,488,908	△43,482,244	△43,215,448	△42,741,858	△42,395,962	△42,207,473
次 期 繰 越 損 益 金 (G+H)	△6,566,123,647	△6,522,714,133	△6,356,536,352	△6,631,171,825	△6,456,960,270	△6,384,128,437
追 加 信 託 差 損 益 金	△3,769,867,268	△3,793,723,779	△3,791,117,103	△3,774,999,968	△3,761,254,170	△3,766,093,595
(配 当 等 相 当 額)	(613,337,777)	(613,660,137)	(610,279,946)	(604,100,768)	(599,458,473)	(597,156,321)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△4,383,205,045)	(△4,407,383,916)	(△4,401,397,049)	(△4,379,100,736)	(△4,360,712,643)	(△4,363,249,916)
分 配 準 備 積 立 金	34,150,241	34,657,947	37,303,911	31,822,042	35,158,423	37,503,779
繰 越 損 益 金	△2,830,406,620	△2,763,648,301	△2,602,723,160	△2,887,993,899	△2,730,864,523	△2,655,538,621

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 信託財産の運用の指図に関わる権限を委託するために要する費用は、5,557,773円で、委託者報酬から支弁しております。

(注5) 分配金の計算過程

項 目	第 113 期	第 114 期	第 115 期	第 116 期	第 117 期	第 118 期
(a) 経費控除後の配当等収益	39,757,476円	44,295,223円	46,342,430円	38,026,578円	46,174,650円	44,987,510円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収 益 調 整 金	613,337,777	613,660,137	610,279,946	604,100,768	599,458,473	597,156,321
(d) 分 配 準 備 積 立 金	37,881,673	33,844,968	34,176,929	36,537,322	31,379,735	34,723,742
(e) 当 期 分 配 対 象 額 (a+b+c+d)	690,976,926	691,800,328	690,799,305	678,664,668	677,012,858	676,867,573
(f) 1万口当たり当期分配対象額	476.66	477.30	479.55	476.35	479.06	481.10
(g) 分 配 金	43,488,908	43,482,244	43,215,448	42,741,858	42,395,962	42,207,473
(h) 1万口当たり分配金	30	30	30	30	30	30

■分配金のお知らせ

決 算 期	第 113 期	第 114 期	第 115 期	第 116 期	第 117 期	第 118 期
1万口当たり分配金	30円	30円	30円	30円	30円	30円

※分配金を再投資する場合、分配金は税引後自動的に無手数料で再投資されます。

分配金の課税上の取扱いについて

- ・追加型株式投資信託の分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
 - 分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
 - 分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、分配金から元本払戻金（特別分配金）を控除した額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における受益者毎の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の受益者毎の個別元本となります。